

## —らうす自然講座 第2回「羅臼岳の希少植物」—

講師: 浅沼孝夫／知床サイト

平成24年11月11日(日)14:00～15:30

### ◆講座内容の概要

「らうす自然講座」の今年度第2回目は、「羅臼岳の希少植物」と題し、羅臼町の浅沼孝夫さんに講演頂きました。浅沼さんは、羅臼湖や羅臼岳の植生を中心に、知床の自然に関する調査を行い、ご自身のホームページ等を通じての情報発信や行政への専門的助言を行っている方です。今年度、その功績が認められ、平成24年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受けられました。

当日は、会場の羅臼ビジターセンター・レクチャールームに18名の参加者が集まり、知床の最高峰、羅臼岳に生息する希少植物に関するマニアックなお話をうかがいました。山梨県で発見され、現在は長野県と北海道にわずかに見られ、知床が主要な生育地となっているカイサカネラン、知床では羅臼岳のごく限られた場所にしか見られないフォーリーガヤ、シレトコスミレよりもはるかに知床での個体数が少ないタカネタチツボスミレを中心に、菌類と植物の共生や、発見に至るストーリーなど、多彩な話題を織り交ぜてご紹介いただきました。

らうす自然講座、次回は2月にカモメに関する講座を開催予定です。皆様のご参加を心からお待ちしております。



自然講座の様子